



安全就業ニュース



すべての災害は防ぐことができる

安全はすべてに優先する

～ 安全就業の心得 みんなで守ろう10箇条 ～

- ①日頃から健康管理に努め、常に健康な状態で就業しましょう。(年に1回は健康診断を)
- ②仕事の前日は十分に睡眠をとりましょう。
- ③服装・履物・保護具はそれぞれの作業に適したものを着用しましょう。
- ④仕事を始める前には準備運動をしましょう。
- ⑤保護具や器具類は使用する前に必ず点検しましょう。
- ⑥加齢による身体の機能低下を十分認識し、無理をしないようにしましょう。
- ⑦仕事をするときは急いだり、慌てたりせず、安全第一を心がけましょう。
- ⑧就業の場は常に整理整頓を心がけましょう。
- ⑨共同で仕事をするときは、合図・連絡を正確に行いましょう。
- ⑩行き帰りも仕事のうち、交通事故に遭わないようにしましょう。

就業上の注意事項について

～発注者からのクレーム、トラブルを防ぐために～

1. 発注者との事前の打合わせは必ず行ってください
「作業日時」「作業時間」など、丁寧な説明を心がけてください。
2. **無届け就業と事務局への報告について（就業後ではなく、就業前に連絡をお願いします）**
就業先の発注者宅で「仕事の追加」「変更」「新規の発注」の話を受けた後に、事務局に連絡をせず、仕事をするとう「無届け就業」となります。トラブルや事故は保険の対象外となり、全て個人で解決していただくこととなります。
3. 発注者から「次回もお願いします」と言われたら、事務局に連絡をお願いします。
4. 就業報告書は正しく記入し、早めに提出をお願いします。
※白紙の就業報告書に押印を求める行為は絶対にしないでください。

事故ゼロ、クレーム・トラブル ゼロを目指しましょう！



お客様から、お礼の声が多数寄せられています。 「丁寧で作業も早くとても満足しています。またお願いしたいと思います」「買物代行をしてもらい、いつも助かっています」などのお礼の連絡をいただきました。



重要!

発熱をしたり、新型コロナウイルス感染症の陽性と診断された場合について

感染拡大を抑えながら、社会経済活動を回していくようになりましたが、西部地区での感染がまだ多い状況にあります。感染した場合等の対応について改めて、再度周知いたします。

【会員本人が発熱した、陽性と診断された】

- ①発熱した
- ②事務局及び発注者に電話 ※就業を見合わせる
- ③医療機関を受診
- ④保健所の指示により PCR 検査
- ⑤検査結果を事務局及び発注者に電話

※検査結果の報告が遅れると、就業先の施設が営業を停止（施設閉鎖）されたり関係者に感染が広がる恐れもありますので、就業先には検査結果が出ればすぐに電話で連絡をしてください。

【同居の家族が濃厚接触者】

会員の行動制限はありません。

【同居の家族が陽性と診断された】

同居の家族が発熱し PCR 検査で陽性と診断されると、会員は濃厚接触者となります。就業の見合わせが必要となりますので、事務局及び発注者に電話をしてください。



全国各地のシルバー人材センターで発生した重篤事故(令和4年3月)

毎月、全国各地のシルバー人材センターで死亡事故が発生しています。

- ・複数人での作業
- ・保護帽、保護衣の着用
- ・安全が確保できない場合は、発注者に断ってください

明日は我が身(※)と思い、安全第一で就業の徹底をお願いします。

(※) 他人に降りかかった不幸や苦しむ姿をみて、明日は自分に起こりえることかもしれないから用心せよ、という教え

すべての災害は
防ぐことができる



1. 男性 84 歳 死亡 [安全帽・安全帯着用]

伐採作業中、チェーンソーが跳ね返り右膝付近に当たり切傷し、出血性ショックで死亡した。

【概要】

モチノキの木を伐採していた際、チェーンソーのキックバックにより、右足下腿部を切り、出血性ショックで亡くなった。

【原因】

キックバックの危険性を常に注意しながら細心の操作が必要であるにも関わらず、注意散漫となり、キックバックを発生させてしまった。
防護衣は未着用であった。



2. 男性 74 歳 入院 [安全帽着用]

伐り倒した木に登って枝を切り落とす作業をしていた際、誤って転落し刈払いした細竹の切り株が左目の上部に刺さり、負傷したとのことであった。また、相方が到着するまでの約 30 分(推定)は 1 人で作業を行っていたとのことであった。

3. 女性 71 歳 死亡 [徒歩で就業途上]

歩行中に南から左折しようとした自動車に巻き込まれ引きずられ頭部挫傷で死亡した。

4. 男性 71 歳 死亡 [安全帽着用]

高さ 7 m 程の傾斜地の中腹を下りようとしたときにバランスを崩し前のめりに駆け下りるような形で斜面下の遊具を囲っている鉄パイプの柵に腹部を強打し腹部打撲の内臓損傷により死亡した。